

PRODUCT CATALOGUE

HTF Medium

- インキュベーター内での使用に適したメEDIUMです。
- フェノールレッド、血清の添加あり、なしの様々なバリエーションがあります。
- 配偶子の洗浄、媒精、初期胚 (Day3) 培養などにご使用いただけます。
- 平衡後のpH変動が少なく、安定しています。
- 500mLボトルはコストパフォーマンスに優れています。



フェノールレッドあり

REF	コード	HSA	内容量
93412	HTFR-100	-	100mL
93442	HTFRS-100	○	
93415	HTFR-500	-	500mL
93446	HTFRS-500	○	

フェノールレッドなし

REF	コード	HSA	内容量
93411	HTF-100	-	100mL
93441	HTFS-100	○	
93416	HTF-500	-	500mL
93445	HTFS-500	○	

成分

Calcium chloride / Gentamicin / Glucose / Magnesium sulfate /
Potassium chloride / Potassium phosphate /
Sodium bicarbonate / Sodium chloride / Sodium lactate /
Sodium pyruvate
コードに「R」あり : Phenol red
コードに「S」あり : Human serum albumin

品質管理

pH 7.2-7.6 / 浸透圧 270-295mOsm/L /
エンドキシン<0.25EU/mL / 無菌試験 /
Mouse Embryo Assay ≥80%
冷蔵保存 2~8°C
有効期限 製造日より4ヶ月

改良のため予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

株式会社北里コーポレーション

本社 : 〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10
東京オフィス : 〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

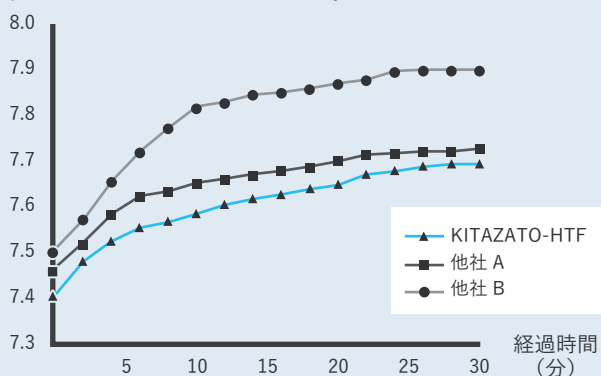
URL <https://www.kitazato.co.jp/> Mail info@kitazato.co.jp

お電話でのお問い合わせ FAXでのご注文先
☎ 0120-457-454 ☎ 0120-111-471

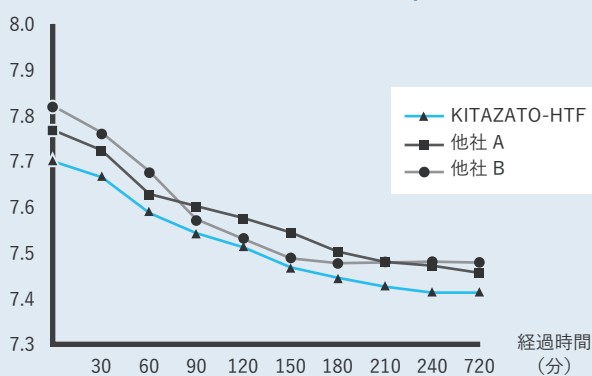
安定したpHを維持

卵子・受精卵にとって培地の安定したpH維持は重要です。
 当社HTF Mediumは大気中に培地を暴露させたときはpH上昇を抑えて、
 マルチガスインキュベーターに培地を戻したときには、より早くpH7.4に復帰します。

pH 大気中における30分間のpH上昇の比較



pH ガスインキュベート経過時間毎のpH推移と比較

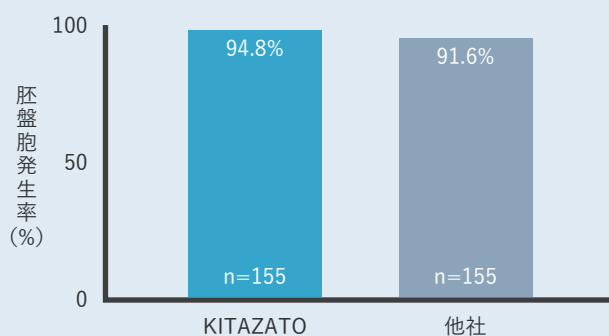


自社測定値

良好な胚盤胞発生率

マウス2細胞期胚（系統:ICR）を72時間培養し、胚盤胞への発生率を検討した結果、発生率は94.8%と他社製品と同等の成績が得られました。

マウス胚培養結果



提供：加藤レディスクリニック 研究開発部

RELATED PRODUCTS 関連製品



m-HTF Medium

REF	コード	内容量
93421	HTFM-100	100mL
93426	HTFMR-500	500mL